

京都府社会福祉協議会会長表彰要綱

平成 5 年 6 月 21 日一部改正
平成 6 年 7 月 7 日一部改正
平成 7 年 6 月 26 日一部改正
平成 8 年 6 月 18 日一部改正
平成 9 年 6 月 27 日一部改正
平成 11 年 5 月 17 日一部改正
平成 12 年 5 月 10 日一部改正
平成 14 年 5 月 10 日一部改正
平成 17 年 5 月 12 日一部改正
平成 19 年 5 月 17 日一部改正
平成 20 年 6 月 13 日一部改正
平成 25 年 7 月 18 日一部改正
令和 3 年 8 月 25 日一部改正
令和 6 年 7 月 12 日一部改正

I 趣 旨

社会福祉協議会、民生委員・児童委員及び社会福祉施設、団体等京都府社会福祉協議会加入会員（ただし、京都市内は除く）の役員および職員で功績顕著な者、社会福祉活動が優秀な小地区社会福祉協議会並びに、民生児童委員協議会で社会福祉活動に協力した功績顕著なものおよび、ボランティアとして社会福祉活動を推進している個人、団体で功績顕著な者に対し、本会会長がこれを表彰する。また社会福祉活動に協力、援助した功績顕著な者に本会会長が感謝の意を表す。

II 表彰の対象

1. 社会福祉事業特別功労者

- (イ) 現に社会福祉協議会の会長で、会長職を 6 年以上経験し、功績特に顕著である者。
ただし、その期間の中断されている場合は、その前後の期間を合算する。
- (ロ) 現に社会福祉協議会の役員で、既往 10 年以上事業に関係し、功績特に顕著である者。ただし、その期間の中断されている場合は、その前後の期間を合算する。役員とは、現に市、町、村社協の正、副会長、理事及び監事、評議員であること。
- (ハ) 現に社会福祉協議会の職員で、既往 15 年以上事業に関係し、功績特に顕著である者。ただし、その期間の中断されている場合は、その前後の期間を合算する。

- (ニ) **現に民間社会福祉施設の役員**で、既往 10 年以上事業に関係し、功績特に顕著である者。ただし、その期間の中断されている場合は、その前後の期間を合算する。
- (ホ) **現に公私社会福祉施設の職員**で、既往 15 年以上事業に関係し、功績特に顕著である者。ただし、その期間の中断されている場合は、その前後の期間を合算する。
- (ヘ) **現に団体の役員**で、既往 10 年以上事業に関係し、功績特に顕著である者。ただし、その期間の中断されている場合は、その前後の期間を合算する。役員とは、府段階の団体の正副会長、顧問（会長を歴任した者）若しくは、郡、市の団体の正、副会長、顧問（会長を歴任した者）で、表彰機会のある者については、既往において郡、市段階で、社会福祉関係功労者表彰を受けている者。
- (ト) **現に団体の職員**で、既往 15 年以上事業に関係し、功績特に顕著である者。ただし、その期間の中断されている場合は、その前後の期間を合算する。
- (チ) 非常勤の職員の場合は次の算定方式によるものとする。

$$\text{勤続年数} \times \frac{\text{非常勤職員の一月 又は 一週間の勤続日数}}{\text{常勤職員の一月 又は 一週間の勤続日数}}$$

2. 民生委員・児童委員特別功労者

現に民生委員・児童委員の職にあつて、既往 12 年以上従事し、功績特に顕著である者及び、既往 9 年以上従事し、功績特に顕著で満 75 歳以上で退任する者。ただし、その期間の中断されている場合はその前後の期間を合算する。

3. 社会福祉協議会活動功労者

(1) **現に府、市、町、村社会福祉協議会の部会・委員会委員、小地区社会福祉協議会役員、福祉委員、相談員等**であつて、活動期間が既往 10 年以上のものを対象とし、功績特に顕著であるもの。なお、活動期間の算定にあたっては、過去に市、町、村社会福祉協議会の役員であつた者については、その期間を合算することができるものとする。

(2) **現に府、市、町、村社会福祉協議会の役員であつて、表彰基準日までに退任する者**のうち、(1) に該当する活動歴を合算した活動期間が既往 10 年以上であつて、功績特に顕著であるもの（ただし、「1. 社会福祉事業特別功労者」に該当する者を除く）。

4. ボランティア功労者

現にボランティアとして、社会福祉事業の推進のために、無報酬で協力している個人又は団体で、その活動期間が個人にあつては 10 年以上の者、団体にあつては 7 年以上の者（特に功績が顕著であると認められるものにあつては、個人、団体とも活動期間 5 年以上の者を対象とする）。

5. 災害支援ボランティア功労者

現に、京都府災害ボランティアセンター役員であつて、活動期間が既往 10 年以上の功績特に顕著である者。

6. 優良民生児童委員協議会

民生委員の組織的な活動単位である法定単位民協を対象とし、自主的な運営により、その活動が優秀で他の範とするに足るものと認められるもの。

7. 優良小地区社会福祉協議会

小地区社会福祉協議会で、過去10年以上、高齢者・障害者・児童または低所得者等を対象として、他の範となる優秀な活動を行っているもの。

Ⅲ 表彰の範囲

表彰の対象は、前年度基準日から今年度基準日の間に退任された者を含むものとする。ただし、年数については退任日までとする。また、社会福祉事業関係者で藍綬褒章、または黄綬褒章を受けた者、あるいは既往において、関係大臣、知事、京都市長および全国社会福祉大会、京都府社会福祉大会等の会長表彰を受けた者は、この表彰の対象から除外するものとする。

なお、基準日は6月末日とする。

Ⅳ 感謝の対象

1. 社会福祉事業協力者

- (1) 社会福祉協議会、又は社会福祉協議会を通じて社会福祉施設、団体等の事業に対し、積極的に金品等の寄贈をおこなったものを対象とする。
- (2) (1)に規定する感謝は、京都府社会福祉大会又は本会会長が必要と認める時に、実施するものとする。

2. 前項のほか本会会長が特に感謝状を贈呈することが適当と認める者。

Ⅴ 推薦方法

(イ) 表彰、感謝該当者の推薦は、各市町村社会福祉協議会会長が京都府社会福祉協議会会長に別紙所定の様式によって推薦するものとする。

ただし、京都市内の会員施設であって京都府社会福祉協議会会長表彰に相当する表彰の機会のないものについては、直接当該施設長が京都府社会福祉協議会会長に推薦するものとする。

(ロ) 京都府社会福祉協議会会長は前(イ)の規定にかかわらず、表彰該当者を推薦することができる。

(ハ) 優良民協表彰については、府民児協が推薦するものとする。

(ニ) 優良小地区社会福祉協議会については、京都府市町村社会福祉協議会連合会が推薦

するものとする。

(ホ) 推薦書は、別に定める期日までに提出するものとする。

(ヘ) 推薦に当たっては、厳密な調査のうえ、(ト)に示す様式に詳細かつ明確に記載し、なるべく具体的事項を挙げ、必要ある場合は、参考資料を添付するものとする。

(ト) 表彰、感謝の対象別推薦については、以下にあげるものを使用すること。

様式-1 社会福祉事業特別功労者

様式-2 民生委員・児童委員特別功労者

様式-3 社会福祉協議会活動功労者

様式-4-① ボランティア功労者のうち
ボランティア（団体・グループ）

様式-4-② ボランティア功労者のうち
ボランティア（個人）

様式-5 災害支援ボランティア功労者

様式-6 優良民生児童委員協議会

様式-7 優良小地区社会福祉協議会

様式-8 社会福祉事業協力者

VI 表彰審査会

(イ) 表彰又は感謝該当者を審査するため、京都府社会福祉協議会長の委嘱する表彰審査委員をもって構成する表彰審査会を置く。

(ロ) 表彰審査会は、各市町村社会福祉協議会会長等から提出された推薦書により、その功績審査を行い会長に答申するものとする。

VII 連絡

(イ) この要綱にもとづく表彰が決定したときは、京都府社会福祉協議会会長が、各市町村社会福祉協議会会長（京都市内の会員施設であって、本会会長表彰に相当する表彰機会のないものについては直接当該施設長）に連絡するものとする。

(ロ) 前項による京都府社会福祉協議会会長よりの決定通知があるまでは、表彰決定者の氏名等は公表しないものとする。

付 則

(III 表彰の範囲)

平成 25 年度については、表彰の対象は、前年度大会から 9 月末の間に退任されたものを

含むものとする。

社会福祉事業特別功労者推薦書

_____社会福祉協議会

推薦者職氏名 会長

推薦順位	推薦名中、位			
ふりがな 氏名				
生年月日	年 月 日 (満 歳)			
現住所	〒 -			
現在の社協・施設 ・ 団体名及び職名				
勤続年数	年 カ月			
業 歴	社協・施設・団体名	役職名	在職期間	非常勤職員の場合、 勤務日数/週
			年 月 日～年 月 日	日/週
			年 月 日～年 月 日	日/週
			年 月 日～年 月 日	日/週
			年 月 日～年 月 日	日/週
			年 月 日～年 月 日	日/週
			年 月 日～年 月 日	日/週
			年 月 日～年 月 日	日/週
既往における 表彰の有無	年 月 日	()	の功績により ()	表彰
	年 月 日	()	の功績により ()	表彰
	年 月 日	()	の功績により ()	表彰
推薦理由				
参考事項				

- 備考 1. 年齢および勤続年数の算定は、6月末日現在とする。
2. 社協・施設・団体名および役職名は具体的に記載すること。
3. 推薦順位は表彰区分ごとに記載すること。
4. その他参考となる事項を記載すること。
5. 参考資料があれば添付すること。

民生委員・児童委員特別功労者推薦書

推薦者職氏名

推薦順位	推薦名中、位		
ふりがな 氏名			
生年月日	年 月 日 (満 歳)		
現住所	〒 -		
現在の公私機関・ 団体での役職名			
業歴	民生・児童委員在任期間		民生・児童委員経歴
	1. 年 月 日～年 月 日	①	年 月 日～年 月 日
	2. 年 月 日～年 月 日	②	年 月 日～年 月 日
	合計 年 ヵ月	③	年 月 日～年 月 日
既往における 表彰の有無	年 月 日	()の功績により	()表彰
	年 月 日	()の功績により	()表彰
	年 月 日	()の功績により	()表彰
推薦理由			
参考事項			

- 備考 1. 年齢および業歴の算定は、6月末日現在とする。
但し、民生委員・児童委員の一斉改選時については11月30日現在とする。
2. 推薦順位は表彰区分ごとに記載すること。
3. 民生・児童委員経歴欄の①には民生・児童委員総務等の町村段階での経歴、②については、民協会長等の市郡段階での経歴、③については、府民協役員等の府段階での経歴をそれぞれ記入すること。
4. その他参考となる事項を記載すること。

社会福祉協議会活動功労者推薦書

推薦者職氏名

推 薦 順 位	推 薦 名 中、 位		
ふ り が な 氏 名			
生 年 月 日	年 月 日 (満 歳)		
現 住 所	〒 -		
現 在 の 社 協 で の 役 職 名			
活 動 年 数	年 カ月		
業 歴	地区社協名・委員会名	役職名	期間
			年 月 日～年 月 日
			年 月 日～年 月 日
			年 月 日～年 月 日
			年 月 日～年 月 日
	市町村社協での役職名		期間
			年 月 日～年 月 日
			年 月 日～年 月 日
既 往 に お け る 表 彰 の 有 無	年 月 日	() の功績により	() 表彰
	年 月 日	() の功績により	() 表彰
	年 月 日	() の功績により	() 表彰
推 薦 理 由			
参 考 事 項			

- 備考 1. 年齢および活動年数の算定は、6月末日現在とする。
2. 現在の社協での役職名は具体的に記載すること。
3. 推薦順位は、表彰区分ごとに記入すること。
4. 業歴は社会福祉事業に関係のあるものに限る。
5. その他参考となる事項を記載すること。

ボランティア（団体・グループ）推薦書

推薦者職氏名

推薦順位	推薦 団体・グループ中、 位	
団体・グループ名	(昭和・平成 年 月 日創立)	
ふりがな 代表者名		
住所	〒 -	
団体・グループ 人 員	名	
活動歴	年 カ月	
表彰に価する事項 (活動内容)	活動内容	活動期間・頻度
		年 月～ 年 月 (年・月・週に 回)
		年 月～ 年 月 (年・月・週に 回)
		年 月～ 年 月 (年・月・週に 回)
		年 月～ 年 月 (年・月・週に 回)
既往における 表彰の有無	年 月 日	()の功績により()表彰
	年 月 日	()の功績により()表彰
	年 月 日	()の功績により()表彰
業績	(冊子掲載の活動紹介にしますので、50字程度でご記入ください。)	

- 備考 1. 年齢および活動歴の算定は、6月末日現在とする。
 2. 推薦順位は、表彰区分ごとに記入すること。
 3. 参考資料があれば添付すること。

ボランティア（個人）推薦書

推薦者職氏名

推 薦 順 位	推 薦 名 中、 位	
ふ り が な 氏 名		
住 所	〒 ー	
生 年 月 日	年 月 日生 (満 歳)	
活 動 歴	年 カ月	
表彰に価する事項 (活動内容)	活動内容	活動期間・頻度
		年 月～ 年 月 (年・月・週に 回)
		年 月～ 年 月 (年・月・週に 回)
		年 月～ 年 月 (年・月・週に 回)
既 往 に お け る 表 彰 の 有 無	年 月 日	() の功績により () 表彰
	年 月 日	() の功績により () 表彰
	年 月 日	() の功績により () 表彰
業 績	(冊子掲載の活動紹介文にしますので、50字程度でご記入ください。)	

- 備考 1. 年齢および活動歴の算定は、6月末日現在とする。
2. 推薦順位は、表彰区分ごとに記入すること。
3. 個人ボランティアとして推薦する場合には、個人としての功績が特に顕著であると認められる者に限る（ボランティアグループでの活動実績については、団体・グループの表彰対象とする）。
4. 参考資料があれば添付すること。

災害支援ボランティア功労者推薦書

推薦者職氏名

推 薦 順 位	推 薦 名 中、 位	
ふ り が な 氏 名		
住 所	〒 ー	
生 年 月 日	年 月 日生 (満 歳)	
活 動 歴	年 カ月	
表彰に価する事項 (活動内容)	活動内容	活動期間・頻度
		年 月～ 年 月 (年・月・週に 回)
		年 月～ 年 月 (年・月・週に 回)
		年 月～ 年 月 (年・月・週に 回)
既 往 に お け る 表 彰 の 有 無	年 月 日	() の功績により () 表彰
	年 月 日	() の功績により () 表彰
	年 月 日	() の功績により () 表彰
業 績	(冊子掲載の活動紹介文にしますので、50字程度でご記入ください。)	

- 備考 1. 年齢および活動歴の算定は、6月末日現在とする。
 2. 推薦順位は、表彰区分ごとに記入すること。
 3. 参考資料があれば添付すること。

<p>優良民生児童委員協議会推薦書</p> <p>推薦者職氏名</p>	
推 薦 順 位	
民 協	(ふりがな) 名 称
	所 在 地
委 員 数	
表彰の対象となる 活 動 名 称	
活 動 内 容	
推 薦 理 由	

優良小地区社会福祉協議会推薦書	
推薦者職氏名	
推 薦 順 位	
(ふ り が な) 名 称	
代 表 者 名	
設 置 年 月 日	年 月設置
活 動 内 容	
推 薦 理 由	

社会福祉事業協力者推薦書

(寄 付 者)

推薦者職氏名

ふ 氏 り が な 名	
住 所	〒 ー
感謝状贈呈に価する 具 体 的 事 績	
既 往 に お け る 表 彰 の 有 無	
参 考 事 項	

- 備考
1. 年齢および事績の算定は、6月末日現在とする。
 2. 寄付金品の場合は300,000円以上を対象とする。但し、1回の寄付額が300,000円に満たない場合であっても、同寄付者（団体）の1年間の寄付額の累積が300,000円を超える場合は対象とする。
 3. 京都府社会福祉協議会に対する寄付金品の場合は、上記2を適用せず、300,000円（累積可）以上を対象とする。
 4. 事績の欄には寄付年、月、日、寄付金額、寄付の目的及び用途等（指定寄付については寄付先を含む）を記入のこと。
 5. 参考資料があれば添付すること。